

全管連「経営に関する実態調査」アンケート調査票

令和6年7月

全国管工事業協同組合連合会

本調査は、所属員の現在の企業の実態についてお聞きし、管工事業の健全経営と今後の業界のあり方について調査、研究を行うための資料を得ることを目的として実施するものです。ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。お問合せ電話番号 03-5981-8957(平日 9:00-16:00)

記入上のお願い

- ▶本調査は**令和6年3月31日時点**での調査です。特に対象期間の指定がない場合、この時点における、貴社の経営概要についてお答え下さい。
- ▶各設問では貴社の状態に当てはまる項目(選択肢)の番号に○印をつけて下さい。記入欄がある場合は、該当する内容を文章で書き入れて下さい。記入にあたってはインク又はボールペンを使用して下さい。
- ▶回答した調査票は**令和6年9月27日(金)**までに全国管工事業協同組合連合会にご返送下さい。
- ▶**回答内容は、すべて統計的に処理され、他の工事関係者の目に触れたり、他の目的に使用されることは決してありません**ので、ありのままをご回答頂きますようお願い致します。

貴社の概要について

最初に貴社の概要を教えてください。

企業形態	1. 株式会社	3. 合名・合資会社	5. その他 ()
	2. 有限会社	4. 個人	
所在地(都道府県)	() 都・道・府・県		
営業年数	1. 5年未満	6. 25～30年未満	11. 50～55年未満
	2. 5～10年未満	7. 30～35年未満	12. 55～60年未満
資本金	3. 10～15年未満	8. 35～40年未満	13. 60年以上
	4. 15～20年未満	9. 40～45年未満	
従業員数※	5. 20～25年未満	10. 45～50年未満	
	1. 300万円未満	5. 2,000～5,000万円未満	
	2. 300～500万円未満	6. 5,000万～1億円未満	
	3. 500～1,000万円未満	7. 1億円以上	
	4. 1,000～2,000万円未満		
	1. 0人	4. 5～9人	7. 30～49人
	2. 1人	5. 10～19人	8. 50～99人
	3. 2～4人	6. 20～29人	9. 100人以上

※本調査において、「従業員」とは、期間を定めずに、もしくは1か月を超える期間を定めて雇用している常用雇用者を指します。

1. 貴社の代表者及び従業員について

問 1-1 代表者の現在の年齢を教えてください (○は一つだけ)

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 29才以下 | 3. 40～49才 | 5. 60～69才 | 7. 80才以上 |
| 2. 30～39才 | 4. 50～59才 | 6. 70～79才 | |

問 1-2 代表者の後継者は決まっていますか (○は一つだけ)

- | | | |
|----------------------------|-------------------------------------|----------------------------|
| 1. 後継者が決まっている | 3. 後継者が決まっていない(候補者
もおらず、現在探している) | 5. 今の代で廃業予定、売却予定
(M&A等) |
| 2. 後継者が決まっていない(候補
者はいる) | 4. まだ決める必要がない | |

《問 1-3 は、従業員数を 1 人以上と回答した方のみ》

問 1-3 従業員のうち、以下に該当する人数を教えてください（回答はそれぞれ一つだけ）

- | | | | |
|------------------|----------------------|------------------|----------------------|
| a 技術・技能者数 | <input type="text"/> | d 若年従業員数（34 歳以下） | <input type="text"/> |
| b 事務職員数 | <input type="text"/> | e 高齢従業員数（60 歳以上） | <input type="text"/> |
| c 女性従業員数 | <input type="text"/> | f 外国人技能実習生数 | <input type="text"/> |
| 女性従業員数のうち技術・技能者数 | <input type="text"/> | g 特定技能外国人数 | <input type="text"/> |

選択肢 1. 0人 2. 1人 3. 2~4人 4. 5~9人 5. 10~19人 6. 20~29人 7. 30人以上

《問 1-4 は、営業年数を 5 年以上と回答した方のみ》

問 1-4 5 年前（2019 年）と比較した従業員数の増減を教えてください（回答はそれぞれ一つだけ）

- | | | | |
|-----------|----------------------|--------|----------------------|
| a 技術者・技能者 | <input type="text"/> | b 事務職員 | <input type="text"/> |
|-----------|----------------------|--------|----------------------|

選択肢 1. 増加している 2. 減少している 3. 変化はない

《問 1-5 は、問 1-3-f・問 1-3-g で 1 人以上と回答した方のみ》

問 1-5 外国人労働者の出身地を教えてください（回答はそれぞれいくつでも）

- | | | | |
|----------------|----------------------|---------------|----------------------|
| a 外国人技能実習生の出身地 | <input type="text"/> | b 特定技能外国人の出身地 | <input type="text"/> |
|----------------|----------------------|---------------|----------------------|

選択肢 1. ベトナム 2. インドネシア 3. 中国 4. フィリピン 5. ミャンマー 6. カンボジア 7. その他
a.その他() b.その他()

2. 貴社の給水装置工事の登録、建設業許可業種等について

問 2-1 指定事業者として指定を受けている事業体数を教えてください（回答はそれぞれ一つだけ）

- | | | | |
|------------------------------------|----------------------|-----------------------------------|----------------------|
| a 指定給水装置工事事業者として
指定を受けている水道事業体数 | <input type="text"/> | b 排水設備指定工事店として
指定を受けている下水道事業体数 | <input type="text"/> |
|------------------------------------|----------------------|-----------------------------------|----------------------|

選択肢 1. 0 2. 1 3. 2~5 4. 6~10 5. 11~16 6. 17以上

問 2-2 建設業の許可を受けていますか。以下の業種について、それぞれ該当する許可区分を選んでください（回答はそれぞれ一つだけ）

- | | | | | | |
|------------|----------------------|--------------|----------------------|-----------------|----------------------|
| a. 管工事業 | <input type="text"/> | e. 建築工事業 | <input type="text"/> | i. さく井工事業 | <input type="text"/> |
| b. 水道施設工事業 | <input type="text"/> | f. 舗装工事業 | <input type="text"/> | j. 熱絶縁工事業 | <input type="text"/> |
| c. 土木工事業 | <input type="text"/> | g. 電気工事業 | <input type="text"/> | k. 清掃施設工事業 | <input type="text"/> |
| d. 消防施設工事業 | <input type="text"/> | h. 機械器具設置工事業 | <input type="text"/> | l. その他()の職別工事業 | <input type="text"/> |

選択肢 1. 特定大臣 2. 特定知事 3. 一般大臣 4. 一般知事 5. 許可はない

問 2-3 経営事項審査を受けていますか (○は一つだけ)

1. 受けている 2. 受けていない

3. 完工高および受注内容について

問 3-1 直近年度の完成工事高を教えてください (○は一つだけ)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. 1,000 万円未満 | 6. 2～3 億円未満 |
| 2. 1,000～3,000 万円未満 | 7. 3～5 億円未満 |
| 3. 3,000～5,000 万円未満 | 8. 5～10 億円未満 |
| 4. 5,000 万～1 億円未満 | 9. 10 億円以上 |
| 5. 1～2 億円未満 | |

《問 3-2 は、営業年数を 5 年以上と回答した方のみ》

問 3-2 5 年前 (2019 年) と比較した完工高の増減を教えてください (○は一つだけ)

1. 増加している 2. 減少している 3. 変化はない

問 3-3 完工高に占める管工事の割合を教えてください (○は一つだけ)

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 20%未満 | 4. 40～50%未満 | 7. 70～80%未満 |
| 2. 20～30%未満 | 5. 50～60%未満 | 8. 80～90%未満 |
| 3. 30～40%未満 | 6. 60～70%未満 | 9. 90%以上 |

問 3-4 完工高の大きい貴社の主な業務別工事を上位 3 つまで教えてください (回答はそれぞれ一つだけ)

完工高が大きい工事 1位 2位 3位

選択肢

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 水道配水管 (本管・支管) 工事 | 8. 下水道管路工事 |
| 2. 配水管から給水管の穿孔分岐工事 | 9. 浄化槽工事 |
| 3. 給排水衛生設備工事 | 10. 修繕工事 |
| 4. 空気調和設備工事 | 11. 設備の保守管理業務 |
| 5. 消火設備工事 | 12. 1～11 以外の管工事 |
| 6. ガス管配管工事 | 13. 管工事以外の業務 |
| 7. 公共汚水柵設置工事 | 14. なし |

問 3-5 完工高に占める元請・下請工事の割合を教えてください (○は一つだけ)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 元請工事が主である | 3. 下請工事 (二次以降) が主である |
| 2. 下請工事 (一次) が主である | 4. 元請・下請工事はほぼ同程度である |

問 3-6 完工高に占める概ねの公共 (公共建築物の設備工事を含む)・民間工事の割合を教えてください (○は一つだけ)

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 公共工事がほとんどである (9 割以上) | 4. 民間工事がやや多い (6 割以上 9 割未満) |
| 2. 公共工事がやや多い (6 割以上 9 割未満) | 5. 公共と民間工事はほぼ同程度 |
| 3. 民間工事がほとんどである (9 割以上) | |

4. 資格保有者数について

問 4-1 従業員が取得している資格について、その人数を教えてください。

※一人で二つ以上の資格をもっている場合は、それぞれについて記入して下さい。ただし、同一資格で1級・2級の両方をお持ちの方は、1級のみを記入して下さい。資格者がいない場合は「0」を記入して下さい。

※企業形態を「個人」、従業員数を「0人」と回答した一人親方の方は、御自身が保有している資格を「1名」として記入して下さい。

資格名	級	資格者数
管工事施工管理技士	1 級	名
	2 級 (1 級資格者を除く)	名
土木施工管理技士	1 級	名
	2 級 (1 級資格者を除く)	名
配管技能士 (国)	1 級 (基幹技能者を除く)	名
	2 級 (1 級資格者を除く)	名
登録配管基幹技能者	—	名
建築士	1 級	名
	2 級 (1 級資格者を除く)	名
	木造	名
建設業経理	1 級建設業経理士	名
	2 級建設業経理士 (1 級資格者を除く)	名
消防設備士	甲種	名
	乙種	名

資格名	資格者数
給水装置工事主任技術者	名
給水装置工事配管技能者 (給工財団)	名
配水管技能者 (日水協)	名
排水設備工事責任技術者	名
浄化槽設備士	名
貯水槽清掃作業監督者	名
” 従事者	名
排水管清掃作業監督者	名
” 従事者	名
液化石油ガス設備士	名
特定ガス消費機器 設置工事監督者	名
建築設備士	名
技術士(水道・衛生・機械)	名

5. 労働時間・福利厚生等について

問 5-1 貴社には就業規則がありますか (○は一つだけ)

1. ある 2. ない (問 5-4 へ)

《問 5-2 は、問 5-1 で「1」と回答した方のみ》

問 5-2 時間外労働 (残業) および休日労働に関する 36 協定 (労働基準法第 36 条に基づく労使協定) は締結していますか。締結している場合、締結内容を教えてください (○は一つだけ)

1. 一般条項のみ締結している (様式 9 号)
2. 一般条項と災害時の復旧・復興事業を締結している (様式 9 号の 3 の 2)
3. 特別条項のみ締結している (様式 9 号の 2)
4. 特別条項と災害時の復旧・復興事業を締結している (様式 9 号の 3 の 3)
5. いずれも締結していない

《問 5-3 は、問 5-1 で「1」と回答した方のみ》

問 5-3 就業規則で定めている休日形態について、該当する項目を教えてください（○は一つだけ）

- | | |
|---------------|--------------------------------|
| 1. 完全土日休み | 5. 4週5休 |
| 2. 4週8休（1を除く） | 6. 日曜のみ |
| 3. 4週7休 | 7. 不定休（変形労働時間制（労働基準法 32 条の 2）） |
| 4. 4週6休 | 8. その他（ ） |

問 5-4 実際の休日取得を増やすために、効果的だと思われる取り組みは何ですか。会社としての回答が難しい場合は、回答者様個人の意見でも結構です（○は3つまで）

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 発注者の理解 | 6. 施工時期の平準化 |
| 2. 適正な工期（余裕のある工期）の設定・変更 | 7. 発注者からの適正な施工条件の明示 |
| 3. 現場に係わる人手の確保 | 8. 書類のデジタル化、簡素化 |
| 4. 賃金が減らない工夫（月給制の採用、賃上げ） | 9. 社内の意識改革 |
| 5. 施工の効率化 | 10. その他（ ） |

《問 5-5 は、貴社の概要で従業員 1 人以上と回答した方のみ》

問 5-5 直近 1 年間で従業員一人当たりの月平均残業時間（最も多い月で休日出勤を含む）を教えてください（○は一つだけ）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 10 時間以内 | 4. 60 時間超 80 時間以内 |
| 2. 10 時間超 45 時間以内 | 5. 80 時間超 100 時間未満 |
| 3. 45 時間超 60 時間以内 | 6. その他（ ） |

問 5-6 残業時間を抑制するために、効果的だと思われる取り組みを教えてください。会社としての回答が難しい場合は、回答者様個人の意見でも結構です（○は3つまで）

1. 労働時間の管理徹底（経営者等による定時退社の呼びかけ・長時間勤務の禁止など）
2. 業務効率化に繋がるツール・システムの導入
3. 賃金が減らない工夫（労務単価・賃金の引き上げなど）
4. 勤務形態の工夫（シフト勤務や半日休暇、週休 2 日の導入など）
5. 現場に係る人手の確保
6. 施工時期の平準化
7. その他（ ）

《問 5-7 は、問 1-3-a で技術者・技能者 1 人以上と回答した方のみ》

問 5-7 従業員に対する最も多い給与の支払形態を教えてください（○はそれぞれ 1 つずつ）

※技術者・・・建設工事の施工管理に従事する者（設計職を含む）、測量・地質調査・調査設計に従事する者。
 ※技能者・・・建設工事の施工に直接従事する者。

【a. 技術者】

1. 主に月給制
2. 主に日給月払制
3. 主に時給制
4. その他（ ）
5. 技術者はいない

【b. 技能者】

1. 主に月給制
2. 主に日給月払制
3. 主に時給制
4. その他（ ）
5. 技能者はいない

《問 5-8 は、貴社の概要で従業員 1 人以上と回答した方のみ》

問 5-8 直近 1 年間で従業員の賃金の引上げ状況について教えてください（○は一つだけ）

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 5%以上の賃金引き上げを実施した | 4. 賃金引き上げを実施したが、1%未満である |
| 2. 3%～5%の賃金引き上げを実施した | 5. 賃金引き上げを実施していない |
| 3. 1%～3%の賃金引き上げを実施した | |

7. 建設キャリアアップシステム(CCUS)について

問 7-1 建設キャリアアップシステム (CCUS) に登録していますか (〇はいくつでも)

- | | |
|--|---------------------------------|
| 1. CCUSに事業者登録をしている (問 7-2 へ) | 4. 登録するつもりはない (問 7-4 へ) |
| 2. CCUSに自社の技能者登録をしている
全技能者の[]割程度を登録
※現在申請中も含む (問 7-2 へ) | 5. CCUS 自体をよく知らない・関心がない (問 8 へ) |
| 3. 現在登録していないが
今後、登録を検討している (問 7-2 へ) | 6. その他 (問 8 へ) |

《問 7-2 は、問 7-1 で「1」「2」「3」いずれかを回答した方のみ》

問 7-2 CCUSを活用・登録 (申請中・検討中も含む) することとなったきっかけは何ですか (〇はいくつでも)

1. 元請や加盟団体からの推奨や指導があったため
2. 地方自治体から推奨とインセンティブがあったため
2-a (推奨とインセンティブがあった地方自治体を教えてください (〇はいくつでも))
↳ (1. 都道府県、2. 市区町村)
3. 営業における優遇が見込まれるため
4. 効率的に現場管理を行うことができるため
5. 効率的に技能者のスキルを評価し育成できるため
6. 業界全体の動向やトレンドに合わせるため
7. 外国人労働者を雇用する際の条件となっているため
8. その他 ()

《問 7-3 は、問 7-1 で「2」と回答した方のみ》

問 7-3 CCUSの配管技能者の能力評価を受けた技能者はいますか。能力レベルごとに該当する配管技能者の平均年収を教えてください。概算の数値でかまいません (〇はいくつでも)

※平均年収は、基本給、手当、臨時給与 (ボーナス等) 等の合計。ただ残業・休日出勤の手当は除きます。

1. レベル1の配管技能者の能力評価を受けた技能者がいる→ (平均年収 約 万円)
2. レベル2の配管技能者の能力評価を受けた技能者がいる→ (平均年収 約 万円)
3. レベル3の配管技能者の能力評価を受けた技能者がいる→ (平均年収 約 万円)
4. レベル4の配管技能者の能力評価を受けた技能者がいる→ (平均年収 約 万円)
5. 配管技能者の能力評価を受けた技能者はいない

《問 7-4 は、問 7-1 で「1」「2」「3」「4」いずれかを回答した方のみ》

問 7-4 CCUSの普及・活用に向けて有効だと思われる対策を教えてください。会社としての回答が難しい場合は、回答者様個人の意見でも結構です (〇はいくつでも)

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1. 公共工事における CCUS 登録企業の優遇 | 5. 登録や更新手続きの簡素化 |
| 2. 経営事項審査への加点 | 6. 登録・更新料、カードリーダーなどの費用負担の軽減 |
| 3. 登録のメリットや利用方法についての説明会の開催 | 7. システム導入や利用に関する相談窓口の開設 |
| 4. 発注者や元請からの登録推奨や要請の強化 | 8. その他 () |

8. 水道事業体及び管工事組合への要望について、自由に記述下さい。

アンケートは以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。